

和歌山だよいい

平成24年 3月号



桃源郷 (紀の川市)

CONTENTS

1. 知事メッセージ…………… P1
2. 和歌山県政トピックス…P2～P12
3. お知らせ…………… P13
4. ふるさと歳時記…………… P14



国体マスコットきいちゃん

「クヌッセン機関長とサッカー」

2月14日日高町阿尾において、クヌッセン機関長救命艇保管庫が新装オープンになりました。県道拡幅に伴って近くに移動したものです。昭和32年2月10日紀伊水道の美浜町沖で火災を起こした徳島県の機帆船の乗組員を救助するため、折から通りかかったデンマーク船エレンマースク号の機関長であったヨハネス・クヌッセン氏が嵐の海に飛び込み、もう少しという所で力尽きて、落命しました。氏の遺体と救命艇が翌朝日高町に流れ着きました。美浜町と日高町の方々は、この立派な行為を悼んで、美浜町に顕彰碑を、そして日高町に供養塔と救命艇の保管庫を作って、ずっとその遺徳を讃えています。供養塔には、近くの田杭地区の方々が毎日のようにデンマーク国花のキンセンカを手向けてお参りをして下さいしているのです。また、二階俊博衆議院議員はじめ有志の方々がクヌッセン氏の生家を訪問したりして、段々この義挙は日本とデンマーク両国の友好の絆となりつつあります。

私はクヌッセン氏の偉業は本当に立派なことだと思いますが、それをいつまでも忘れないで讃え続ける両町の方々もとても立派だと思います。ちょうどエルトゥール号の悲劇の時の串本町民が立派であるとともに、教科書に載せ続けてずっとこれを讃えるトルコの国民も立派であるのと同じです。

やがて2002年になり、日韓ワールドカップサッカーの時、デンマーク・ナショナルチームは和歌山をキャンプ地を選んでくれました。その意思決定の背景に、同朋クヌッセン氏の偉業を忘れない和歌山という地への好意があったのではないかと私は推測しています。そしてまた今度は、このキャンプがきっかけになって、和歌山市を中心に、「和歌山ローリガンズ」というデンマークを応援するサッカー愛好会が出来、それがまた新たな日本・デンマークの友好関係を強化しつつあるのです。私もこのような「恩を忘れない」和歌山県民の1人として、この夏県民の皆さんとクヌッセン氏の故郷に慰霊に行ってみようかと思っています。



プレミア和歌山の記者発表
にて

今月の和歌山県政トピックス

* 最近の県政の動きや県内の話題などをピックアップしてお届けします。

●平成24年度当初予算・新政策を発表！！

・平成23年は長引く景気の低迷に加えて、自然災害が相次ぐなど、大変な年となりました。このような中、「元気な和歌山」を実現するためには、県民誰もが、安全に安心して現在の生活を送れるようにするとともに、将来に対して希望を持てるようにしなければなりません。このため、平成24年度は、『安全』・『安心』・『挑戦』の新政策を、県庁の総力を挙げて推進します。

「安全」の政策

台風12号災害からの復興とともに、将来起こりうる大規模災害に決して負けない郷土づくりを推進

「安心」の政策

県民誰もが住み慣れた地域で健やかに、いきいきと暮らせる社会づくりを推進

「挑戦」の政策

厳しい経済情勢のもと、明日の和歌山を切り拓くべく、県民一人一人がチャレンジできる環境を整備

平成24年度当初予算 5,784億円
〔対前年度比5.9%増〕

※公共投資予算 1,269億円
〔対前年度比 +214億円(20.3%増)〕

【「安全」の政策】

■東海・東南海・南海地震等の大規模地震への備え

＜被害予測の見直し＞

- ④地震・津波被害予測調査、
- ④河川津波遡上シミュレーション

＜災害に強いまちづくりの推進＞

- ・災害に強い着実な基盤づくり
学校施設、福祉施設、道路橋梁等の耐震化や海岸整備の実施
- ・水門・樋門の遠隔化・自動化、陸こうの廃止・常時閉鎖化

＜地域の防災体制づくり＞

- ④津波防災教育センターの活用推進

映像コンテンツに東日本大震災の被害状況を取り入れ、防災意識を向上

- ④まけるな！！和歌山パワーアップ

市町村が実施する減災・避難・救助に必要な各種対策を総合的に支援

＜避難対策＞

- ④ライフジャケット等の配備
- ④津波避難昇降路設置

＜災害応急体制の整備＞

- ④津波・高潮監視カメラの設置
- ④防災相互通信用無線機の整備

災害に備え県と市町村等関係機関の通信手段を多重化

- ④消防救急無線の広域化・デジタル化

■**台風や集中豪雨等の風水害対策の強化**

＜風水害に強い県土づくり＞

- ④洪水情報の充実
 - ・機動的な浸水対策・中小河川の浸水対策

＜台風12号災害からの復興＞

- ・被災施設等の早期復旧
- ・事業者の再建支援

【**「安心」の政策**】

■**みんなで支える福祉の社会づくり**

- ・児童虐待等対応機能強化

児童相談所の機能強化、里親支援機関の民間委託など関係機関と連携し総合的な児童虐待防止対策を推進

■**県民の健康を守る安心医療の充実**

- ④がんに対する高度先進医療の推進
- ④二次保健医療圏のがん検診体制の整備・充実、がん予防の推進

がん診療連携拠点病院等の機能強化支援や検診の未受信者対策など総合的ながん対策を推進

■**日々の暮らしの守る安心の確保**

- ・街頭防犯カメラ設置場所の拡大

【**「挑戦」の政策**】

■**和歌山産業の競争力強化**

- ・先駆的産業技術研究開発支援

県内企業、県立試験研究機関が自ら有するシーズをもとに、先進的産業分野で研究開発を支援

- ・わかやま地場産業ブランド力強化支援

産地企業の取組について、企画段階から新商品の開発、販売促進に至るまで支援を実施

- ④産業を支える人づくりプロジェクト

ものづくり企業を支える人づくり体制を構築し、工業高校において優秀な人材を育成とともに大学生等のUターン就職を促進

■**農林水産業の振興**

- ④農林水産業競争力アップ技術開発

試験研究機関が総力を挙げて新たな実用技術開発を加速化するよう組織を見直すとともに農林水産業の分野横断的な研究予算を新たに措置

- ④新規就農者産地育成プログラム

県の研修体制充実とともに、JAと連携した新規就農者産地育成システムを新たに構築

- ④県産食品ブランド向上戦略

JAとの協働体制を構築し、わかやま産ブランド向上に向けた効率的なPRや大手企業とのコラボにより首都圏でのブランドイメージPRを実施

■**産業の発展を支える社会資本整備の推進**

- ・高速道路ネットワーク整備

近畿自動車道紀勢線、京奈和自動車道

- ・川筋ネットワーク道路の整備

近各生活圏の「背骨」にあたる県内主要河川沿いの道路を重点整備

●平成24年2月県議会で成立した主な条例

○知事等の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例

- ・県の財政状況を考慮し、知事等の給料月額を減じる期間を延長するため、所要の改正を行う。

(改正内容)

- ・知事、副知事、教育長、常勤の監査委員の給料月額の6%減額を平成24年度も継続。

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

- ・県の財政状況を考慮し、管理職の職員の給料月額を減じる期間を延長するため、所要の改正を行う。

(改正内容)

- ・管理職の給料月額の2%減額を平成24年度も継続。

○和歌山県本人確認情報の利用及び提供に関する条例の一部確認を改正する条例

(主な改正内容)

- ・本人確認情報の利用に係る事務に、新たに災害時における被災者に対して緊急に行うべき事務及びがん患者の状況の把握に関する事務を加える。

○和歌山県青少年健全育成条例の一部を改正する条例

- ・青少年が安全に安心してインターネットを利用出来る環境を整備するため、携帯電話の有害情報閲覧防止（フィルタリング）措置を厳格化するとともに、青少年健全育成保護のため青少年を相手方としてはいけない営業を営むにあたり、営業者に対し営業の相手方の年齢確認義務を明文化。

(主な改正内容)

- ・保護者が青少年の携帯電話にフィルタリングを利用しない場合、あらかじめ知事に意見を聞くことを義務化。
- ・携帯電話の新規契約等の際し、契約名義の如何を問わず、その利用が専ら青少年によるものであるか否かを携帯電話インターネット事業者が確認することを義務化等。

○和歌山県港湾施設管理条例の一部を改正する条例

- ・港湾施設上の放置（投棄）物件に対する撤去等を促進するため、所要の改正を行い、港湾管理の適正化及び津波被害の軽減を図る。

(主な改正内容)

- ・港湾施設（陸域）への物件の放置（投棄）禁止行為を明記。
- ・報告及び立入検査権の新設。放置（投棄）された所有者不明物件について、簡易代執行制度を新設等。

●紀伊半島大水害知事感謝状贈呈式

・2月28日、昨年の紀伊半島大水害で、被災地への救助・救援等に多大な協力、貢献をされた企業・団体に対する、知事感謝状の贈呈式が開催されました。

・今回、感謝状を贈呈したのは、救援物資、被災者の生活支援、ボランティア活動、応急復旧工事、ライフラインの復旧に関係した105団体です。

・仁坂知事は、「皆さんの支援のおかげで、奇跡とも言える早期応急復旧ができた。災害前よりもっと元気なふるさつをつくるのが我々の使命。今後ともご支援をお願いしたい」と感謝の言葉を述べました。

・感謝状をうけた団体を代表して、和歌山大学の山本健慈学長は、「若者が精力的に活動するのを心強く思った。水害の復興と共に東南海・南海地震への備えにも取り組みたい。」と挨拶しました。



感謝状贈呈団体

救援物資

赤穂化成株式会社・株式会社オークワ・花王株式会社・関西電力株式会社・農事組合法人吉備農産物販売だんだん広場・株式会社近鉄百貨店・グンゼ株式会社・サントリービア&スピリッツ株式会社・サントリーフーズ株式会社・住友金属和歌山生活協同組合・南海果工株式会社・日本たばこ産業株式会社・山崎製パン株式会社大阪第二工場・和歌山県倉庫協会・社団法人和歌山県トラック協会

ライフライン復旧

独立行政法人宇宙航空研究開発機構・株式会社NTTドコモ関西支社和歌山支店・KDDI株式会社・南海電気鉄道株式会社・西日本電信電話株式会社和歌山支店・西日本旅客鉄道株式会社・社団法人日本CATV技術協会近畿支部・日本放送協会和歌山放送局・富士通株式会社・和歌山県石油協同組合・和歌山県電気工事工業組合田辺支部・和歌山市管工事業協同組合

応急復旧工事

有田建設業協会・紀南建設業協同組合・串本地区土木協同組合・新宮地方建設業協同組合・田辺西牟婁測量設計業協同組合・東西電工株式会社・徳島化製事業協業組合・西日本高速道路株式会社関西支社・日高建設業協同組合・日高地区測量設計業協会・社団法人和歌山県建設業協会・社団法人和歌山県測量設計業協会・社団法人和歌山県測量設計業協会紀南東支部

生活支援

ホテル浦島チェーン株式会社ホテル浦島・ホテル浦島チェーン株式会社浦島ハーバーホテル・民宿大村屋・株式会社勝浦御苑・株式会社グランビスタホテル&リゾート白良荘グランドホテル・公立学校共済組合南紀保養所サンかつうら・株式会社浜館梅樽温泉ホテルシーモア・和歌山県旅館ホテル生活衛生同業組合・株式会社わたらせ温泉・社団法人日本建築家協会近畿支部和歌山地域会・社団法人和歌山県建築士会・社団法人和歌山建築士事務所協会・社団法人和歌山県宅地建物取引業協会・大阪フィルハーモニー交響楽団有志チャリティコンサート実行委員会・有限会社オフィスエフスリー・公益社団法人紀の国被害者支援センター・和歌山県臨床心理士会・社会福祉法人和歌山いのちの電話協会・株式会社ゼンショー・社団法人和歌山県産業廃棄物協会・和歌山弁護士会

災害ボランティア

アクロナイネン株式会社・NKワークス株式会社・大阪市社会福祉協議会・大阪府社会福祉協議会・海友会・NO紀州レンジャーズ・きのくに信用金庫・京都市社会福祉協議会・京都府社会福祉協議会・株式会社紀陽ホールディングス・学校法人近畿大学・神戸市社会福祉協議会・株式会社サイバーリンクス・堺市社会福祉協議会・JAグループ和歌山台風12号災害対策本部・滋賀県社会福祉協議会・株式会社島精機製作所・全日本自治団体労働組合和歌山県本部・太洋工業株式会社・東燃ゼネラル石油株式会社和歌山工場・公益社団法人日本青年会議所近畿地区和歌山ブロック協議会・日本ボーイスカウト和歌山連盟・日本労働組合総連合会和歌山県連合会・ノーリツ鋼機株式会社・兵庫県社会福祉協議会・溝端紙工印刷株式会社・株式会社湊組・山本産業株式会社・社団法人和歌山経済同友会・和歌山県経営者協会・和歌山県サーフィン連盟・和歌山JA女性組織連絡会・和歌山商工会議所連合会・和歌山県商工会連合会・社団法人和歌山県信用保証協会・和歌山県生活協同組合連合会・和歌山県地方労働組合評議会・和歌山中小企業家同友会・和歌山県中小企業団体中央会・和歌山県農協青年部協議会・和歌山県老人福祉施設協議会・和歌山県老人保健施設協会・国立大学法人和歌山大学・和歌山YMCA国際福祉専門学校

●東日本大震災における救助・救援等に対する知事感謝状贈呈式

・3月14日、東日本大震災において、被災者の救助・救援等に貢献された13団体に対して、知事感謝状が贈られました。

・今回、感謝状を贈呈したのは、医療者の派遣、救援物資の搬送協力、被災者の受け入れ、義援金の寄付等に貢献された団体で、仁坂知事から代表者に感謝状が手渡されました。

・知事は、感謝の言葉を贈るとともに、「和歌山でも大地震の発生が懸念されている。これからも様々なご協力をおねがいしたい」と挨拶しました。



感謝状贈呈団体

日本赤十字社和歌山医療センター・社団法人和歌山県医師会・公立大学法人和歌山県立医科大学・社団法人和歌山県トラック協会・和歌山県倉庫協会・財団法人上山遺児育英会
きのくに信用金庫・紀陽ファイナンシャルグループ役職員一同・新義真言宗総本山根来寺
社団法人和歌山県病院協会・日本防災士会和歌山県支部・社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会・川永団地連合自治会

●～津波からの円滑な避難のために～
避難路沿いの建築物等への対策に係る制度の条例化を検討します。

- ・大地震により建築物等が避難路に倒壊した場合、津波からの円滑な避難に重大な支障をきたす恐れがあります。このため、津波からの避難路沿いの建築物等への対策に係る制度の条例化に向け、条例準備委員会を設置し検討を行うことになりました。
- ・建築、法律、防災各分野の有識者が準備委員会のメンバーとなり、3回の委員会を予定しており、6月議会での条例化をめざします。

(条例準備委員会メンバー ※50音順 敬称略)

氏名	現職	専門分野
飯田 直彦	筑波大学 客員教授	建築（都市計画）
角松 生史	神戸大学大学院法学研究科 教授	法律（行政法）
小池 信昭	和歌山工業高等専門学校環境都市工学科 准教授	防災（津波）
杉山 義孝	財団法人日本建築防災協会 専務理事	建築（耐震）
照本 清峰	和歌山大学防災研究教育センター 特任准教授	防災（避難）
野呂 充	大阪大学大学院高等司法研究科 教授	法律（行政法）

(今後の予定)

	H23年度		H24年度		
	2月	3月	4月	5月	6月
条例準備委員会		第1回 3/22	第2回予定	第3回予定	

●「世界のホームラン王」が仁坂知事を表敬訪問

- ・3月14日、「世界少年野球推進財団」の理事長を務める王貞治さんが仁坂知事を表敬訪問しました。
- ・「世界少年野球推進財団」は野球の普及と野球を通して世界の子ども達の交流を図ることを目的に設立されたもので、今年7月に、紀伊半島大水害の復興を支援するため、同財団主催による「第22回世界少年野球大会三重・奈良・和歌山大会」が開催されます。
- ・王さんは「子供たちにとって、楽しい大会となり、被災地が元気になることにお役がたてれば」と話しました。
- ・仁坂知事は「開催を感謝します。世界の子供たちに和歌山を知ってもらいたい機会にもなれば」とお礼を述べました。



●第4回プレミア和歌山推奨品が決定！！

・2月29日、安心・安全を基本に「和歌山らしさ」「和歌山ならではの」の県産品を認定・推奨する和歌山県優良県産品（プレミア和歌山）の第4回推奨品が決定しました。

・仁坂知事が59品目の推奨品を発表したあと、プレミア和歌山推奨品審査委員会一柳委員長から、推奨品の講評と審査委員特別賞の発表と表彰式が行われ、今回、初めて工業製品が審査委員特別賞に選ばれました。



(審査委員特別賞)

○MACH2X ((株)島精機製作所)

独自開発による無縫製ニット横編機。無縫製のニットはニット特有の伸縮性が損なわれず、身体にフィットし、縫い目がないので袖付け部分などがゴワつかないのが特徴。裁断による生地が無駄もなく、手作業による仕上がりの不ぞろいも防ぐ、地球にやさしいホールゲーム横編機

○SDS-ONE APEX3 ((株)島精機製作所)

“All in One”のコンセプトのもと、企画・デザインから生産・流通までのワークフローをフルサポートできる3Dシミュレーション搭載のデザインシステム。誰でもアパレル製品を自在にデザインできるほど。ファッションテクノロジー分野での豊富な経験とノウハウを生かした、非常に高い技術力で現場のニーズをきめ細かくサポートしている

第4回プレミア和歌山推奨品一覧

認定者	推奨品の名称	認定者	推奨品の名称
株式会社紀和農園プロダクツ	紀州梅夢葵青紫蘇包み梅	株式会社岡畑農園	幻の梅
百福梅本舗有限公司	しそ漬梅		うまい梅
株式会社ノームプランニング	紀州四季の梅はちみつ風味	有限会社福亀堂	スイーツハニー梅
	紀州南高梅 梅満開	フーズ村株式会社	かつお梅
株式会社岩本食品	お塩バリバリくん 白 干ほし梅	有限会社福梅本舗	樹王
			梅大福
伏村農園	紀州健康梅 (味わい梅、かつお梅、しそ味)		有限会社丸惣
	紀州健康梅 乾燥梅 (自然そのまま・まるやか味)	天照梅20粒	
	紀州健康梅干し梅 (すっぱ味・まるやか味・大粒梅干)	女松梅干180g	
ふたばの梅干	紀州南高梅 雪どけ	桃りゃんせ夢工房	梅の年輪180g
		株式会社川常物産	梅富久良170g
			桃ジャム
			銘酒羅生門吟醸酒粕漬 (足赤エビ・ブリ)

認定者	推奨品の名称	認定者	推奨品の名称
魚義商店	紀州ゆあさ魚義 塩梅の干物 (真アジ・イサギ・アイ太刀魚・タイ・カマスの開き)	菓匠 錦花堂	海と大地
まるとも海産	天日干しちりめん・天日干ししらす・釜揚げしらす	有限会社福亀堂	紀州・柚最中
		文佐 (深見倬三)	柚もなか
丈右衛門	鮎のあめだき	有限会社紅葉屋本舗	むろの柚・古城梅
魚政商店	ちりめん		本竹皮包み羊羹 (金剛空海・じゃばら羊羹 白崎羊羹)
有限会社カネトク	生わかめ	八ツ房	早なれずし
紀州日高漁業協同組合	ハリワカメ	有限会社はま乃	さんま寿司・さば棒ずし あじ棒ずし・穴子ずし 鯛ずし
田端酒造株式会社	さところのお酒 純米吟醸 (オオセト・五百万石)	株式会社ふみこ農園	紀州南高梅 梅蜜
花野食品	みかんシュワッ酒 (スパークリングワイン)	株式会社島精機製作所	MACH 2 X
	有田みかんのアイスなワイン		SDN-ONE APEX 3
株式会社世界一統	和歌のめぐみ 南紀の にごり梅酒	有限会社家具のあづま	民芸紀の国
株式会社吉村秀雄商店	リキュール・NEW じゃばら酒	立木染虹の木工房 (吉永 栄樹)	立木染アクセサリー (ボールペン、ペンダント、 ブローチ、パレット、ループ タイ)
	NEW 紀州完熟南高梅・蜂蜜		
株式会岡畑農園	かみはやさんの梅酒 (紅・白)	松川農園	てっちゃんの梅 (冷凍南高梅)
堀忠酒店 堀孝雄	和歌山じゃばらうめ酒	伏村和正 (伏村農園)	紀州健康梅 冷凍梅
有限会社垣内みそ店	金山寺みそ	紀の里農業協同組合	鞆渕がんこ農家の○友黒大豆 (大豆)
株式会社駿河屋	みにぼりえ (果実羊羹) (苺・桃・梅・柚子・蜜柑・柿)	B's garden 山下文吾	紅花シャリンパイ ペリドット
		丈右衛門	丈右衛門の鮎
株式会社きたかわ商店	和歌山ロール	有田川町観光協会	杉野原の御田舞
公立学校共済組合和歌山宿泊所 ホテルアバローム紀の国	とろけるなめらかプリン	九度山町観光協会	椎出鬼の舞

プレミア和歌山推奨品の詳細は？こちらでご覧出来ます。

・ <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/premierwakayama/>

●和歌山県企業ソムリエ委員会 認定企業と激励賞企業が決定されました

・2月28日、次代の和歌山県の経済をリードする企業を発掘・育成するために設置された「和歌山県企業ソムリエ委員会」（会長：島 正博（株）島精機製作所代表取締役社長）が開催され、認定企業と激励賞企業が決定されました。

<認定企業>

(株)ワメンテクノ（和歌山市：坂口 正和 代表取締役社長）

1998年創業。伝統的な和紙の抄紙技術をいかしたオンリーワン商品の開発を手がけ、耐熱性・物理強度に優れた高機能樹脂成形材料や成型品を製造。

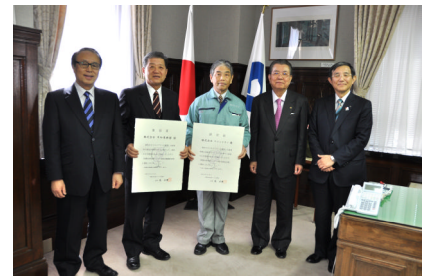
昨年ソムリエ激励賞を受け、積極的に活動を展開した結果、新たな商品化が確定したのをはじめ、オンリーワン技術を武器に、更なる飛躍に向けた取り組みを行っている。

<激励賞>

(株)早和果樹園（有田市：秋竹新吾 代表取締役）

1974年にみかん専業農家7戸で「早和共撰組合」を創業、2005年株式会社化。とことん美味しいみかんづくりにこだわるとともに、その素材を生かした加工品も手がけ、「早和果樹園」ブランドを構築。クラウドコンピューティング利用により「生産・加工・販売・労務・財務管理」を総合的にシステム化し、農業の改革と活性を目指している。

・3月21日、知事室で授与式が行われ、島会長より認定証が授与されました。仁坂知事から、受賞企業への継続的な支援と今後の活躍を期待する旨の言葉が贈られました。



※受賞企業の概要については下記ホームページをご覧ください。

<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/shiryo.php?sid=15066>

●「和歌山ビッグウェーブ」完成！！

・3月4日、「武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ」の竣工式典が開催されました。

・「和歌山ビッグウェーブ」は平成27年に開催される紀の国わかやま国体に向け、建設を進めていたもので、鉄筋コンクリート3階建て、メインアリーナ、サブアリーナ、武道場等を備えています。

・紀の国わかやま国体では柔道会場として使用される予定で、隣接する和歌山ビッグホエールの補助アリーナとしても使用されます。

・仁坂知事は「ビッグホエールとビッグウェーブ、二つの拠点施設を活用し、国体で優勝を目指してみんなで頑張っていきたい」と挨拶しました。

・式典の後、「和歌山県武道振興大会」が開催され、県内の多くの武道団体が演武などを披露し、新しい施設の門出を祝いました。



**●紀北橋本エコヒルズ紀ノ光台に三社の企業進出が決定！
～企業立地件数が102件になりました。～**

・この度、橋本市の紀北橋本エコヒルズ紀ノ光台に「岡村製油株式会社」「理工協産株式会社」「富士香料化工株式会社」の三社の進出が決定し、これにより、平成19年以來の企業立地件数は102件となりました。

○岡村製油株式会社

・岡村製油株式会社は、大阪府柏原市に本社を置き、今年で創業120周年を迎える製油メーカーです。国内で唯一綿実油の搾油を行っているほか、食品添加物のキシロースや長鎖二塩基酸（※）の製造を行っています。

・今回、コンデンサ市場における長鎖二塩基酸の需要増加と災害時のリスク分散に対応するため、新工場を建設することとなりました。

・操業開始は平成26年3月を予定しています。

（※）長鎖二塩基酸：化学的に合成された物質で、アルミ電解コンデンサに使用することにより、高電圧、高性能、長寿命が得られる。

○理工協産株式会社

・理工協産株式会社は東京都中央区に本社を置き、日本において初めて業務用洗剤の開発と製造に成功した企業です。業務用洗剤は、食品加工工場や飲料工場等の生産ラインそのものを洗浄するための製品で、同社は乳業・酪農業界において確固たる市場地位を確保しています。

・今回、事業基盤の強化と、取引先への安定供給を確実にするために、関西地域で初めての工場を建設することになりました。

・操業開始は平成25年3月を予定しています。

○富士香料化工株式会社

・富士香料化工株式会社は、大阪市に本社を置き、製菓、製パン、飲料など食品用各種香料の専門メーカーとして、研究開発、製造販売を行っています。

・業績の伸展・拡大に伴い現工場が手狭となり、生産能力の増強を図るため、工場を新築移転することになりました。

・操業開始は平成26年7月を予定しています。

●今年も登場します！！「プリンセスロール」

- ・「堂島ロール」で有名な（株）モン シュシュの大阪・東京・名古屋地区の店舗で和歌山特産オリジナルいちご「まりひめ」を使った「プリンセスロール」が販売されています。
- ・「まりひめ」は、和歌山県オリジナルのいちごで、県の伝統工芸品「紀州てまり」にちなみ、皆様に愛されるようにとの思いを込め名付けられました。大粒で鮮やかな紅色と豊かな香り、さわやかな酸味とジューシーな甘さが特徴です。
- ・「プリンセスロール」の販売は今年で3年目となり、「まりひめ」を供給している生産農家にとっても、商品化が生産意欲の向上に繋がっています。
- ・4月までの限定販売となっていますので、お早めどうぞ



まりひめ

+



堂島ロール

=



まりひめを使ったプリンセスロール

●国際線ファーストクラスに県産品を使用したメニューが提供されます
～県産食材が空を飛ぶ第③弾～

- ・全日空の成田発欧米路線のファーストクラスの機内食の前菜として南高梅ジャムと梅昆布茶を使用したメニューが登場します。この路線に県産品が登場するのは、昨年6～8月の「青梅甘露煮」、9～11月の「あんぽ柿・柿酢」に引き続き3度目となります。

<使用食材>

◆ J A 紀南 「南高梅ジャム」

黄色く熟した木熟の南高梅をたっぷり使用。
甘い香りとまろやかな酸味がとってもフルーティ

◆ J A 紀南 「梅昆布茶」

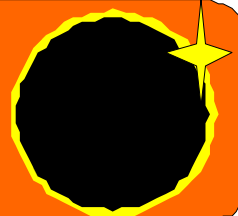
濃厚なペーストタイプの梅昆布茶。
南高梅をすりつぶしたペーストと佃煮にしてカットした北海道産の利尻昆布をふんだんに使用



○今年、5月21日早朝、国内で25年ぶりに「金環日食」が太平洋側の広い範囲で観測可能となります。日食帯の中心線が通る地域が、関西では和歌山県南部（串本～新宮）だけです。

太陽と月が織いなす神秘の天体ショー

「金環日食」



見るなら 和歌山



平成24年

5月21日(月)

「金環日食」とは、太陽が月によって隠される「日食」のなかでも、太陽がリング状に欠けて見える珍しい天文現象です。

- 今年5月21日の早朝に観測！
- 日本国内では25年ぶり！
ちなみに和歌山では282年ぶり。
次に金環日食が見られるのは、18年後、北海道と予測されています。

金環日食 観測データ

※データは、あくまで観測の目安です。

	最大食分	食の始め	金環日食の始め	食の最大	金環日食の終り	食の終り
①白浜	0.963	6時15分	7時25分	7時27分	7時30分	8時52分
②串本	0.968	6時15分	7時25分	7時27分	7時30分	8時52分
③勝浦	0.969	6時15分	7時25分	7時28分	7時30分	8時53分
④新宮	0.968	6時15分	7時25分	7時28分	7時30分	8時53分

■観光のお問い合わせ



和歌山観光PRシンボル
キャラクター「わかばん」

和歌山県観光連盟
和歌山県観光振興課
観光情報ホームページ

TEL:073-422-4631 FAX:073-432-8313

TEL:073-441-2775

「和歌山観光」で検索

<http://www.wakayama-kanko.or.jp>



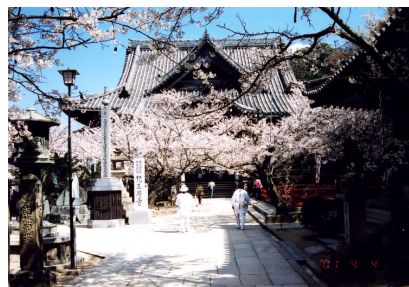
～紀州路桜だより～

財団法人日本さくらの会が平成2年に発表した「さくら名所100選」の中に、選ばれている3か所の名所をご紹介します

紀三井寺（和歌山市）

- ・西国三十三ヶ所観音霊場第二番札所として多くの参拝者が訪れる紀三井寺は桜の名所でもあります。
- ・その歴史は古く、江戸時代の俳人松尾芭蕉は、花見を期待してきたのに散り始めた桜を仰いで、「みぐれば 桜しもうて 紀三井寺」と詠んだほどです。
- ・関西一の早咲きの桜としても有名で、本堂前にある和歌山地方気象台の標本木となるソメイヨシノが、花を咲かせると関西にも桜前線の上陸となります。
- ・3月20日から4月20日まで「桜まつり」として様々な行事が開催され、4月1日には大正琴や詩舞の奉納、福袋の接待などが予定されています。また、夜間のライトアップも行われます。

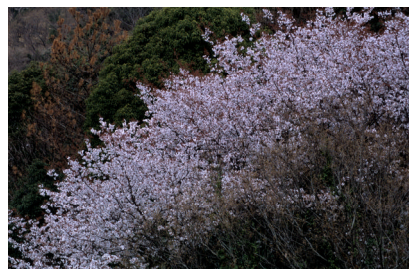
和歌山市観光協会ホームページ <http://www.wakayamakanko.com/>



根来寺（岩出市）

- ・新義真言宗の総本山根来寺は、室町時代末期には、「院98、僧房2700、寺領70万石、僧兵数万」という一大宗教都市を形成していたと言われています。
- ・広大な境内とその周辺には、ソメイヨシノやヤマザクラなど約7000本の桜があり、中には、岩出市の天然記念物に指定されている樹齢約200年以上のシザレザクラもあります。
- ・寺の南側に位置する山には「五百仏山遊歩道ハイキングコース」が整備され、この山上から見る桜に包まれた境内の風景は圧巻です。
- ・また、開花期間中は大門や国宝大塔のライトアップも行われ、幽玄な趣を楽しむこともできます。

岩出市観光情報ホームページ <http://www.city.iwade.lg.jp/ja/kanko.html>



七川ダム湖畔（古座川町）

- ・昭和30年、七川ダムが完成したのに伴い、地域の方々がダム湖周辺にソメイヨシノを植樹したのが始まりで、湖畔の周囲約5kmにわたり、3000本の桜が咲き誇ります。
- ・日没後は提灯も点灯され、夜桜を楽しむこともできます。
- ・4月8日は恒例の「桜まつり」を開催。スタンプウォークや獅子舞、餅まきなどが行われ、大勢の人で賑わいます。

古座川町観光協会ホームページ <http://www.kozagawakanko.com/>



～編集後記～

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉どおり、ようやく冬の寒さが和らぎ、陽射しが春めいてきました。

3月は官公庁では年度末、大きな区切りの月です。平成23年度を振り返ると、未曾有の被害をもたらした東日本大震災への対応から始まり、9月の紀伊半島大水害と一年を通じて災害対策に明け暮れた、決して忘れてはならない年となりました。

これらの大災害を目の当たりにして、あらためて「安全」「安心」に対する取り組みは、行政に課せられた最大の責務と痛感しました。

県政トピックスでも紹介しましたが、平成24年度の新政策は、この二つの言葉がキーワードになっています。

しかし、単に暮らしを守るのではなく、将来に向けた攻めも忘れてはなりません。そのため、重点政策のもう一つのキーワードは「挑戦」です。

スポーツの世界で、攻守のバランスがとれた選手やチームが良い結果を残すのは当然ですが、われわれ県においても、このバランス感覚は重要であると思います。

守るべきところはしっかり守り、攻めるべきところは果敢に攻める。

長引く厳しい経済状況の中、山積する課題を克服し、元気な和歌山を創っていかねばなりません。

さて、「和歌山だより」も来月で5年目に入ります。これからも、和歌山の現在（いま）をお届けすべく、紙面の充実に一生懸命取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。

知事室秘書課長 藤川 崇

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんで頂けますので是非ご覧下さい。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせ下さい。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供下さい。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等をお願いします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/>

*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



2012年(平成24年)3月 NO.48

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022